

〃 願 生 〃 〃 おかげ返しの生き方 〃

R 4. 1. 18 於、加茂法話会

① 「願生此娑婆国土し来たれり、見釈迦牟尼佛を喜ばざらんや」

〔修證義〕第五章「行持報恩」〔正法眼蔵〕「見仏」

② 金子帰山老師（明治三十六年生、平成九年四月八日歿）の三つの願い

一、どうか災難苦勞に堪えていけるお力をお与えください。

二、死ぬ時の事・一週間以上、一カ月以内の病気で死なせていた  
きたい。

三、死んだ後、良い思い出を遺して死にたい。

ご利益の祈り、生き方の祈り

③ 生 杉山平一

ものをとりに室に入ってきて 何をとりに来たのか忘れて もどることがある

もどる途中でハタと 思い出すことがあるが そのときはすばらしい

身体が先にこの世へ出てきてしまったのである その用事は何であったのか

いつの日か思い当たることのある人は 幸福である

思い出せぬまま 僕はすすごすごあの世へもどる

④ おかげさま・・・おかげ返し

『衆生無辺誓願度』

「日日の生命を等閑にせず、私に費さざらんと行持するなり」

〔修證義〕第五章「行持報恩」〔正法眼蔵〕「行持」下

⑤ 仏さまに手を合わせても仏さまの願いを聞く人は少ない